

令和５年度 清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法について

１ 評価方法について

清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略では、４つの基本目標ごとに、数値目標や具体的な事業についての重要業績評価指標（ＫＰＩ）を設定しており、毎年度、外部有識者による清川村まち・ひと・しごと創生推進会議を開催して評価を行っています。なお、評価方法については、個別事業についての評価を行わず、各基本目標で掲げた数値目標について評価を行うこととしました。

２ 基本目標の評価基準等

各基本目標で掲げた数値目標の基準値、目標値、そして令和４年度までの実績値を勘案し、以下の基準により評価を行いました。

※目標値に対する評価の考え方

令和４年度は、第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略の３年目であり、目標値に対して実績値が６０％に達しているかで判断します。また、４年目（令和５年度）は８０％、５年目（令和６年度）は１００％にそれぞれ達しているかで判断します。

（１）基準表（令和４年度評価）

	評価基準	令和４年度評価
①	令和４年度までの実績が目標値の６０％を超えている場合 （目標値の６０％に対する達成度が１００％以上）	目標値の達成に向けて、 着実に進んでいる。
②	令和４年度までの実績が目標値の６０％に対して、 達成度が６０％以上～１００％未満の場合 （目標値の６０％に対する達成度が６０％以上～１００％未満）	目標値の達成に向けて、 概ね進んでいる。
③	令和４年度までの実績が目標値の６０％に対して、 達成度が６０％未満の場合 （目標値の６０％に対する達成度が６０％未満）	目標値の達成に向けて、 改善や工夫が必要である。

（２）「推進会議の評価」欄について

各施策について、各委員よりいただいた意見を取りまとめ、「推進会議の評価」として評価シートに記載します。